

キャリア通信

～ 大好きな自分 ないたい自分 みんなと生きる自分 ～

平成 27 年 2 月 6 日 No. 17

大好きな自分

キャリア教育 4 年

絆を育む学校づくり支援事業

自己理解
自己管理能力
の育成

「誕生学」



成人する 20 歳までの折り返し地点として 10 歳になった 4 年生が、年度末に実施している『半分成人式』。その学習の導入として、誕生学アドバイザーの高田めぐみ先生をお招きしてお話を聞きました。

この『誕生学』の学習は、キャリア教育における自己肯定感を高め、自分らしく生きる生き方につながります。日本人は、世界の中でも自尊感情が低い国民だというデータがあります。自分のことを大切に思い、自分の「ここが好き!」と言えることで、自分に自信がもてる子ども達に成長できるようにしたいですね。

『誕生学』とは・・・

いのちの誕生の素晴らしさを伝えるために、WHO が提唱するライフスキル教育の 4 センス「自信・自尊感情・自己効力感・ポジティブ思考」を大事にしながら、再現性と汎用性をもつ学習プログラムとして開発されたものです。『誕生学』では、自分がどんなふうに母親のお腹の中で成長し、どんな力を使って生まれてきたのかを、成長段階に合わせた表現と内容を伝え、健全な自尊感情を育みます。

授業後の感想です!

生まれる時は、赤ちゃんは知恵を使って生まれていることが分かりました。ぼくは、お母さんばかりがんばっていると思っていましたが、ぼくたち(赤ちゃん)もがんばって生まれてきたことがわかりました。命は、家族やみんなが手伝ってくれて生まれてくるのだと思いました。高田先生の話聞いて、ぼくは、もっと家族を大事にしようと思いました。 廣瀬 いさみ

私も大人になって、大事な命をさずかったら「母親」という大きな責任を背負うんだなと思いました。私は、周りの人にとっても大事にしてもらって、9 年生きてこれたんだなど、ほこりに思います。私もこれからは、今日、高田先生に教わったことを思い出して、生きているという自覚をもって生きようと思います。 鈴木 るか

今までぼくは、生まれる時お母さんと病院の人だけに支えられて生まれてきたと思っていました。でも、本当はたくさんの人支えられてうまれきたんだなあ〜と思い、人のパワーはすごい!と思いました。ぼくは、たくさんの人に支えられてきた命をものすごく大切にしようと改めて思いました。これからの自分につながると思ったことは、たくさんの人に支えられてきて、そして、とりかえられなくて世界に 1 つしかない自分の命を大切にしようと思いました。 駒野 たつや



お母さんがぼくのことをがんばってうんでくれたので、お母さんには、すごく感謝したいです。話しかけたり、愛情をかけたりしてくれて、今の僕がいるんだと思いました。すごくお母さんには、感謝を込めて「僕を生んでくれてありがとう。」と伝えたいです。 橘 けんた

お母さんが、こんなに育ててくれたのが、とてもうれしくてうれしくて感動しました。僕はもう自分で歩けます。自分で食べられます。自分でしゃべれます。お母さんが、こんなに育ててくれたからです。すごくうれしいです。 黒田 ゆめと

赤ちゃんに愛情をかけたり、話しかけたりしないと、死んじゃうと言っていたので、驚きました。もし、僕に赤ちゃんが生まれたり、大切に育てないとだめだと思いました。赤ちゃんの命は大切にしていこうと思いました。生きていて僕は嬉しいと思いました。 根本 こうせい

授業の最後に、子ども達からの質問コーナーで、斉藤ひなさんが、「高田先生は、どうして誕生学アドバイザーになろうと思ったのですか?」と尋ねました。『仕事』という視点で高田先生を見つめて話を聞いていることが伝わりました。

1つ1つ命は、すごく大事なんだなということがわかりました。あと、赤ちゃんは、自分の力で生まれてくるのがわかりました。自分の命を大事にしようと思いました。 石田 こうめい

命について考えたことは、人間と動物は同じ命があります。食べ物で動物を殺して食べ物にするのもあるので、給食であまり残さないように努力します。

今、野球をがんばっています。将来つらいことがあっても(今日の学習したことを思い出して)乗り越えられると思います。

中村 たいせい



誕生学に参加して、命の尊さを改めて実感し、大変感動しました。

息子を妊娠した時の喜び、検診へ行く時のわくわくした気持ちやだんだん大きく育っていく姿に、ほっと心が温かく安らいだ思いなどを思い出して懐かしかったです。

皆、親の愛情だけではなく、周りの人々のたくさんの助けがあって、大きく心身共に立派に成長していることも、子ども達に伝わり良かったです。これから一人一人全ての人が尊い命と感じ、互いに尊重し合いたくさんの人々を子ども達が愛し、世界が平和になってほしいと思います。

そして、皆の夢がかなえられるよう私たちはいつも見方であり、支え、守っていきたいと思います。

誕生学のお話に参加させていただき、ありがとうございました。

【 4年 男児 母 】

子どもと一緒に聞いて良かったです。みんなすごく真剣でしたね。自分の生まれた道の話だったからでしょうか?私も改めて娘をお腹に抱いた時のことや、出産した時のことを思い出して、授業を聞きながら涙してしまいました。

子宮の中では、赤ちゃん自身で羊水のお掃除をしていたんですね。・・・ということは、4年生の今、自分のお部屋の掃除もちゃんとできるはずだなあ(笑)なんて思ったりもしましたが・・・。

生まれたばかりの赤ちゃんは、話しかけや触れ合いがないと、どれだけ栄養をもらって衛生に気を付けていても、1歳前には死んでしまうというお話。4年生になったから大丈夫。じゃなくて、ゲームばかりで触れ合わなかったり、会話がなくなると、自分の心がなくなってしまうんだという所にも気付いてくれたら良いなと思いながら聞いていました。また聞きたい授業です。ありがとうございました。

【 4年 女児 母 】

自分がたくさんの人に支えられて生きてきたことを忘れず、自分のことを大切に思い、自分らしく生きることができるよう学習の機会を用意していきたいですね。